



2023年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年3月10日

上場会社名 日東製網株式会社

上場取引所 東名

コード番号 3524 URL <http://www.nittoseimo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部本部長 (氏名) 北方 浩樹

TEL 084-953-1234

四半期報告書提出予定日 2023年3月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期第3四半期の連結業績(2022年5月1日～2023年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第3四半期	12,794	8.2	105		119	3.1	60	
2022年4月期第3四半期	11,829	3.6	39	90.3	115	75.7	2	98.4

(注) 包括利益 2023年4月期第3四半期 200百万円 (%) 2022年4月期第3四半期 8百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年4月期第3四半期	23.36	
2022年4月期第3四半期	1.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年4月期第3四半期	28,742	6,418	21.8	2,412.81
2022年4月期	27,573	6,347	22.5	2,386.96

(参考) 自己資本 2023年4月期第3四半期 6,257百万円 2022年4月期 6,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年4月期		0.00		50.00	50.00
2023年4月期		0.00			
2023年4月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年4月期の連結業績予想(2022年5月1日～2023年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	3.4	650	75.7	550	1.1	150	21.3	57.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年4月期3Q	2,605,000 株	2022年4月期	2,605,000 株
期末自己株式数	2023年4月期3Q	11,597 株	2022年4月期	11,597 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年4月期3Q	2,593,403 株	2022年4月期3Q	2,593,414 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しているものの、行動制限等が緩和され、経済活動の正常化が進むなど明るい兆しも出てまいりました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や円安による資源価格及び原材料価格の高騰、国内においては急激な物価上昇等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、海洋環境や気象状況の変動による漁獲量の減少や燃油価格の高騰、資材や物流コストの上昇等により事業収益は圧迫されております。また、一部の魚種では、漁獲高・魚価に回復の兆しが見られるものの、生活様式の変化から外食産業向けの高級魚や水産物の需要が減少していること等から、一般的に魚価の回復が遅れており、漁業従事者の経営環境は引き続き厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、定置網漁業者の投資意欲が盛り上がりを欠くなどの影響はありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による渡航制限が緩和されたことに伴い海外の商談が進展し、海外旋網や養殖網資材等の売上高が増加したこと及び獣害防止ネットや陸上ネットの施工工事の受注が堅調なこと等から、前年同期と比べ増加しました。一方、コスト面では、受注量の増減に応じて、弾力的な生産体制をとり、経費削減に努めましたが、海外の生産拠点を含め、原材料や物流コストが上昇したことに加え、新事業所関連の減価償却費が増加したこと等により営業損失となりました。また、営業外損益では、為替差益が発生しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,794百万円（前年同期比8.2%増）、営業損失は105百万円（前年同期は39百万円の営業利益）、経常利益は119百万円（前年同期比3.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（前年同期は2百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

〔漁業関連事業〕

売上高は10,291百万円（前年同期比9.3%増）となりました。主な要因は、新型コロナウイルス感染症拡大による渡航制限が緩和され、旋網部門や養殖網部門の海外での商談が進展したことによるものです。利益面は、受注の増減幅が大きく生産量の平準化が図れなかったことや原材料費等のコスト上昇などにより、セグメント損失は155百万円（前年同期は24百万円のセグメント損失）となりました。

〔陸上関連事業〕

売上高は2,499百万円（前年同期比5.5%増）となりました。主な要因は、獣害防止ネットやアスレチック・遊具ネット等の施工工事の受注が引き続き好調によるものです。利益面は、資源価格の上昇による資材の値上げなどにより、セグメント利益は51百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

〔その他〕

前期に引き続き機械の部品加工等の受注は低調に推移し、売上高3百万円（前年同期比91.7%減）となりました。利益面は、材料費等の増加が影響し、セグメント損失は1百万円（前年同期は1百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,168百万円増加し、28,742百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ973百万円増加し、16,015百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金は減少しましたが、商品及び製品が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ195百万円増加し、12,726百万円となりました。これは、主に福山新事業所に係る建設仮勘定が増加したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ972百万円増加し、14,032百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金は減少しましたが、短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ126百万円増加し、8,292百万円となりました。これは、主に福山新事業所建設のため、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ70百万円増加し、6,418百万円となりました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金は減少しましたが、為替変動に伴い為替換算調整勘定のマイナスが減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2022年6月10日に公表いたしました2023年4月期の連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,173,629	1,405,646
受取手形及び売掛金	6,319,733	5,916,677
商品及び製品	4,894,231	6,021,782
仕掛品	620,732	832,660
原材料及び貯蔵品	1,147,631	1,359,287
その他	927,419	516,674
貸倒引当金	△41,352	△36,828
流動資産合計	15,042,025	16,015,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,069,315	6,875,367
土地	2,410,136	2,480,393
建設仮勘定	359,788	618,104
その他(純額)	1,326,509	1,307,227
有形固定資産合計	11,165,750	11,281,093
無形固定資産		
のれん	123,235	108,924
その他	51,652	81,096
無形固定資産合計	174,888	190,020
投資その他の資産		
長期営業債権	969,777	1,056,611
繰延税金資産	235,471	246,600
その他	829,115	857,890
貸倒引当金	△843,690	△905,767
投資その他の資産合計	1,190,673	1,255,334
固定資産合計	12,531,312	12,726,448
繰延資産	123	64
資産合計	27,573,461	28,742,416

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,532,287	2,127,653
電子記録債務	1,276,877	1,376,317
短期借入金	7,540,872	9,328,036
賞与引当金	254,067	117,364
その他	1,455,861	1,082,759
流動負債合計	13,059,966	14,032,130
固定負債		
長期借入金	7,187,553	7,298,827
長期末払金	22,635	16,087
役員退職慰労引当金	279,487	315,037
退職給付に係る負債	474,957	478,280
繰延税金負債	108,934	104,601
その他	92,320	79,195
固定負債合計	8,165,889	8,292,030
負債合計	21,225,855	22,324,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,540	510,540
利益剰余金	4,592,378	4,523,286
自己株式	△18,094	△18,094
株主資本合計	6,463,650	6,394,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,446	65,204
為替換算調整勘定	△324,743	△202,384
その他の包括利益累計額合計	△273,297	△137,179
非支配株主持分	157,253	160,877
純資産合計	6,347,606	6,418,255
負債純資産合計	27,573,461	28,742,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年5月1日 至2022年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2023年1月31日)
売上高	11,829,223	12,794,591
売上原価	9,502,683	10,376,246
売上総利益	2,326,539	2,418,344
販売費及び一般管理費	2,286,877	2,524,078
営業利益又は営業損失(△)	39,661	△105,733
営業外収益		
受取利息	13,317	15,652
受取配当金	8,718	9,607
固定資産賃貸料	30,214	34,230
持分法による投資利益	-	6,312
為替差益	67,483	191,452
受取保険金	24,081	21,782
その他	107,708	131,254
営業外収益合計	251,524	410,292
営業外費用		
支払利息	48,586	61,749
手形売却損	7,814	7,078
減価償却費	-	92,460
持分法による投資損失	80,518	-
その他	38,619	24,032
営業外費用合計	175,539	185,320
経常利益	115,646	119,238
特別損失		
解体撤去費用	-	18,137
特別損失合計	-	18,137
税金等調整前四半期純利益	115,646	101,100
法人税、住民税及び事業税	45,290	58,632
法人税等調整額	63,679	△21,736
法人税等合計	108,969	36,896
四半期純利益	6,676	64,204
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,793	3,626
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,882	60,577

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2022年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)
四半期純利益	6,676	64,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,535	13,755
為替換算調整勘定	4,577	152,438
持分法適用会社に対する持分相当額	△17,524	△30,079
その他の包括利益合計	△15,482	136,114
四半期包括利益	△8,805	200,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,601	196,695
非支配株主に係る四半期包括利益	3,796	3,623

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2022年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	9,416,561	2,369,781	11,786,342	42,880	11,829,223
外部顧客への売上高	9,416,561	2,369,781	11,786,342	42,880	11,829,223
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,416,561	2,369,781	11,786,342	42,880	11,829,223
セグメント利益又は損失(△)	△24,497	63,032	38,534	1,127	39,661

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,291,771	2,499,244	12,791,015	3,575	12,794,591
外部顧客への売上高	10,291,771	2,499,244	12,791,015	3,575	12,794,591
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,291,771	2,499,244	12,791,015	3,575	12,794,591
セグメント利益又は損失(△)	△155,618	51,066	△104,551	△1,181	△105,733

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。